

関西大学「くらしと地域に関する住民意識調査」への御協力のお礼

拝啓 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、私ども関西大学の各種活動につきましてご理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、去る平成28年2月から3月にかけて皆様のご協力をえて「南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業」と連携して実施いたしました「くらしと地域に関する住民意識調査」につきまして、この度、結果概要がまとまりましたので、アンケートにご協力いただきました皆様にご報告申し上げます。

なお、皆様からいただいた本アンケート結果については、今後も引き続き検証・分析作業を進めてまいります。また、詳細な分析により明らかになった課題等につきましては、南花台のよりよい暮らしづくりと、スマートエイジング・シティの実現に向けた様々な取組みに活用させていただきますので、今後とも本事業へのご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

貴重なご意見・ご回答をお寄せいただきまして本当にありがとうございました。

研究代表者 関西大学社会学部 教授 与謝野 有紀

1 調査概要

(1) 調査対象・期間

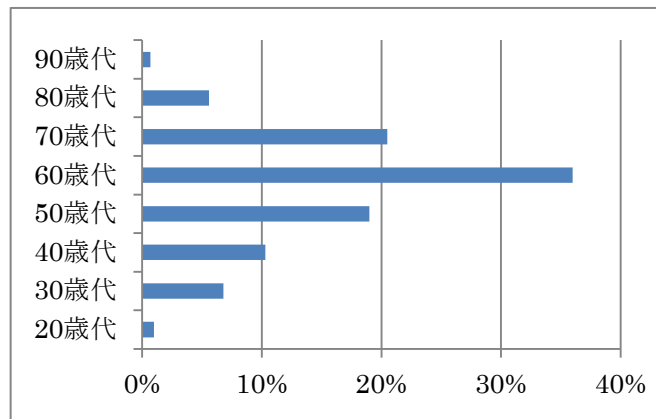
- ①調査対象 南花台在住の1,000世帯
- ②調査期間 平成28年2月19日～3月6日

(2) 回答回収結果

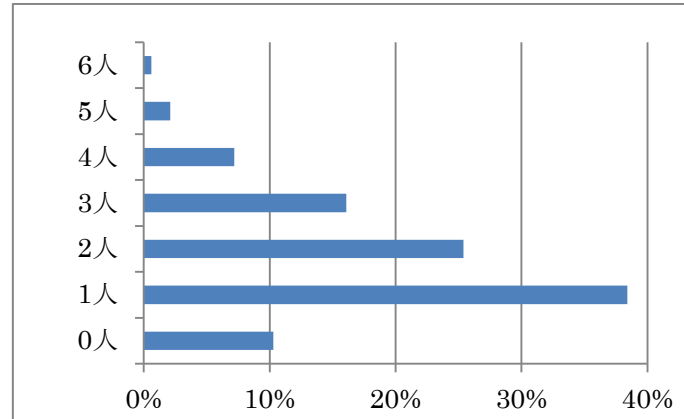
- 1) 回収数： 730票
- 2) 回収率： 73%

【参考】

■回答者の年齢層



■回答者の同居人数



■回答者の3人に2人が60歳以上の方でした。また、回答者のうち約半数の方が独居又は二人住まいの方でした。

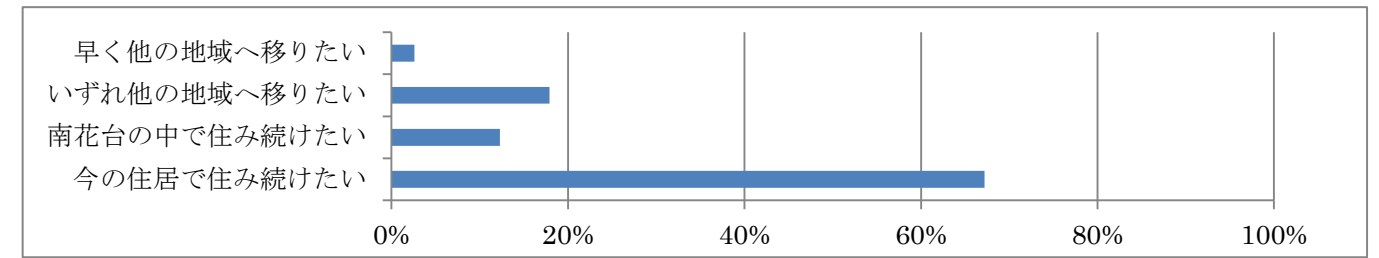
(3) 主な調査内容

- くらしむき
- 交友関係
- ライフスタイル
- 購買行動（購入先、購入物、生活圏、移動手段）
- 通勤状況
- 地域に対する満足、生活満足
- 地域への愛着、誇り
- 地域での協力的行動、地域への信頼
- 困っていること、満足していること
- 文化資本

2 調査結果の主なもの

(1) 住み心地について

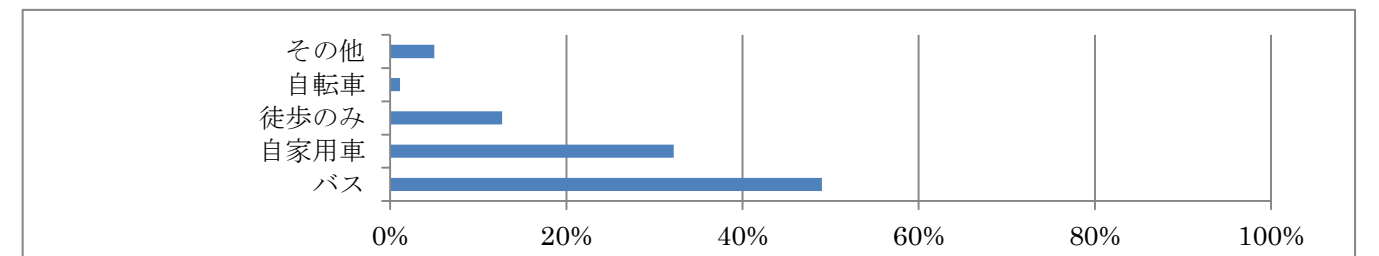
Ques. 今後も、南花台に住み続けたいですか？



■「南花台の中で住み続けたい（12.3%）」と「今の住居で住み続けたい（67.2%）」を合わせて、約8割の方が南花台で住み続けたいと思われていました。

■「いずれ他の地域へ移りたい（17.9%）」及び「早く他の地域へ移りたい（2.6%）」と思われている多数の方は、いずれも「通勤が不便」「買い物が不便」「通院など日常の移動が不便」を主な理由にあげられていました。

Ques. 現在、駅までの移動を主にどのようにしていますか？

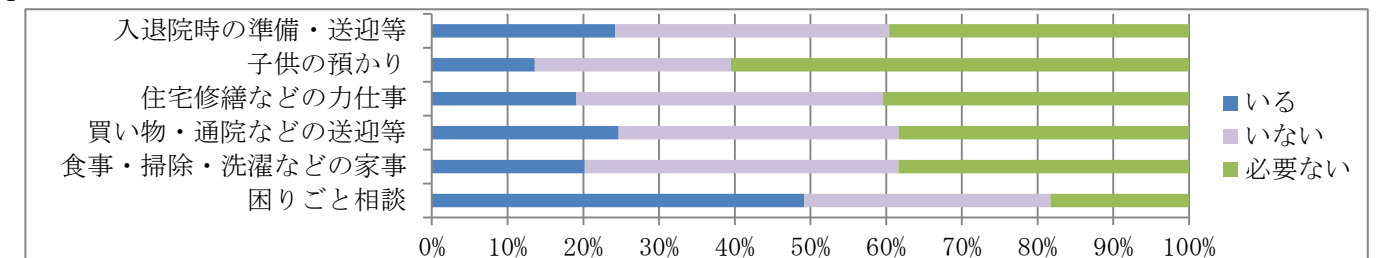


■約半数の方がバス（49.0%）で駅まで移動されています。次いで、自家用車（32.2%）が多いという結果でした。

■約8人に1人（12.7%）が南花台から駅まで徒歩で移動されています。

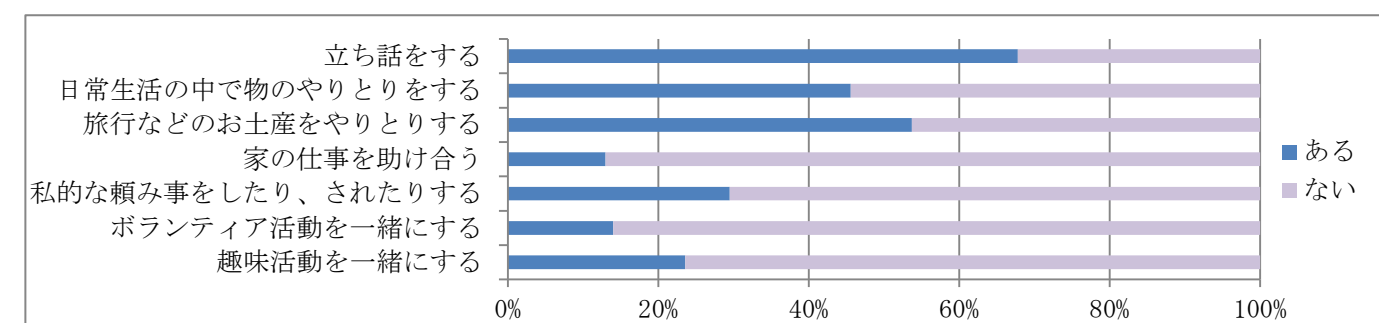
(2) 地域コミュニティについて

Ques. 南花台に無償で手助けしてもらえるような方がいますか？



■「困りごとの相談をできる方がいる（49.2%）」と答えた方が多く、「子供の預かり（13.6%）」や「住宅修繕などの力仕事（19.1%）」「食事・掃除・洗濯などの家事（20.2%）」などを手助けしてもらえる方が少ないという結果でした。

Ques. 南花台にご家族以外で世代の異なる方との以下のようなお付き合いがありますか？

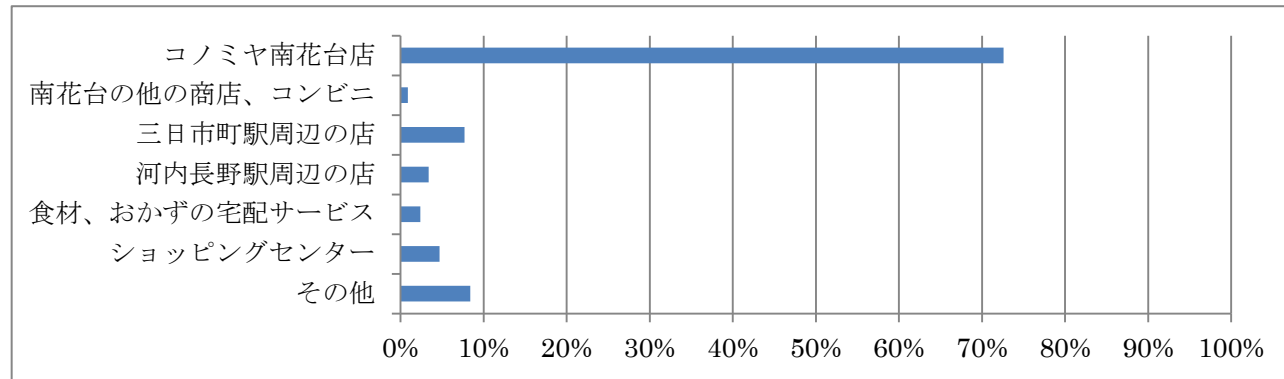


■「立ち話をする（67.8%）」「旅行などのお土産をやりとりする（53.7%）」と答えた方が多く、世代の異なる方と「家の仕事を助け合う（13.0%）」「ボランティア活動を一緒にする（14.0%）」といったお付き合いが少ないという結果でした。

■このほか、地域活動への参加に関するアンケートでは、「町内会・自治会の行事」や「地元のお祭り」などへの参加頻度は高いものの、「ボランティア活動」や「スポーツサークル」への参加頻度が低いことがわかりました。

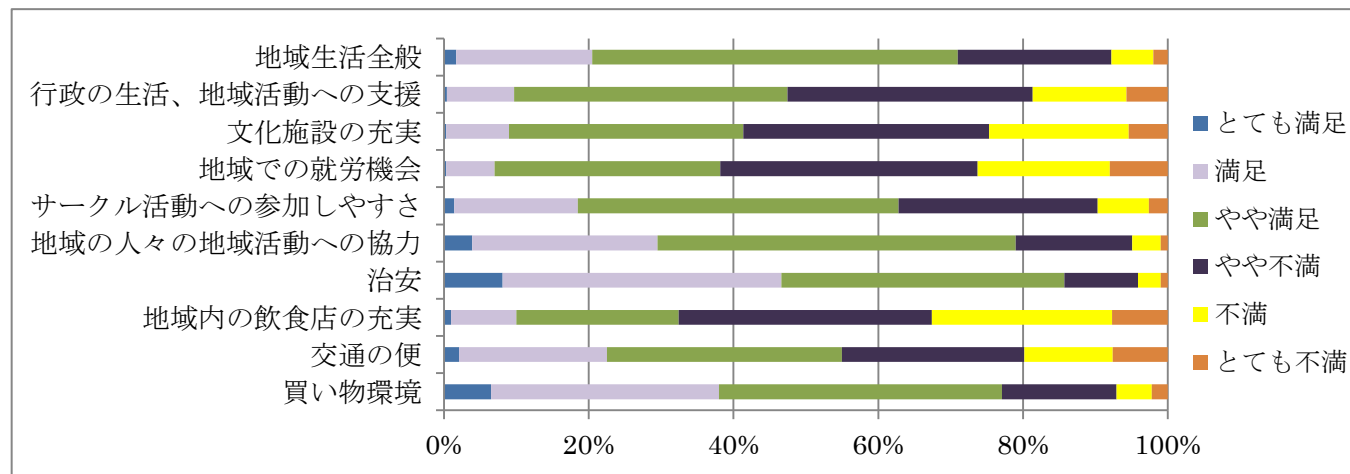
(3) 日常生活や医療・介護に関する満足度について

Ques. 食料品を主にどちらで購入していますか？



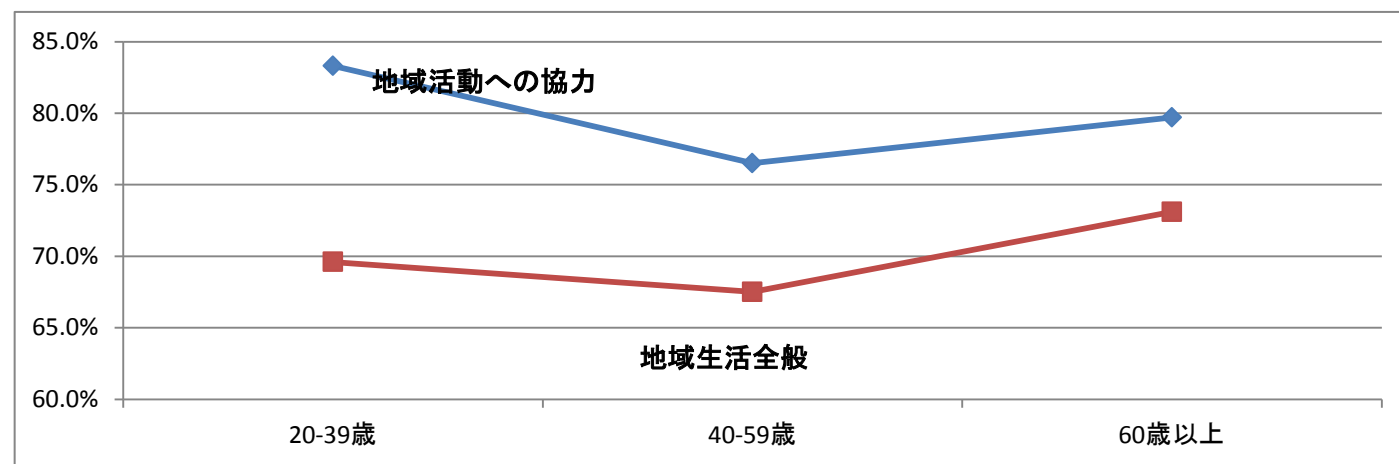
■コノミヤ南花台店（72.6%）と答えた方が圧倒的に多く、南花台の他の商店・コンビニ（1%未満）、宅配サービス（2.4%）が低いという結果でした。

Ques. 南花台の以下の生活環境について、どの程度満足、あるいは不満ですか？



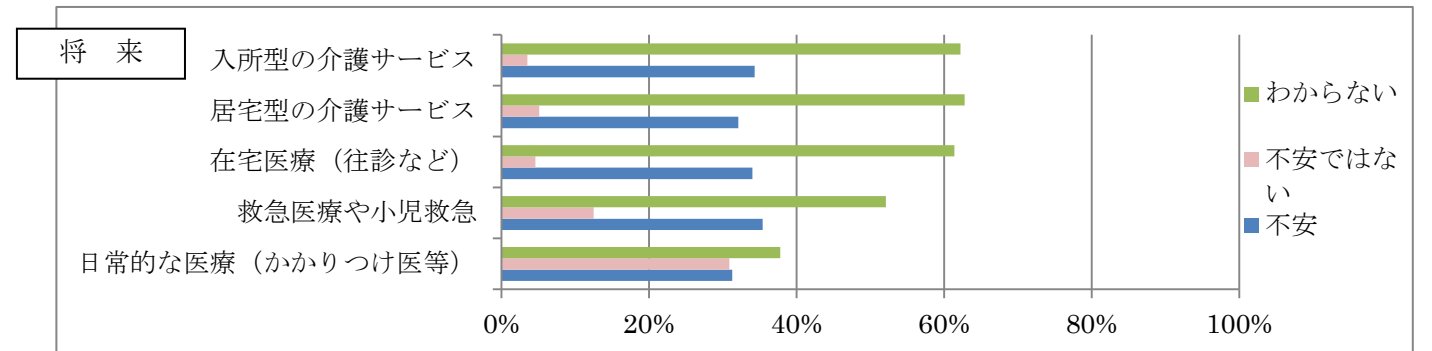
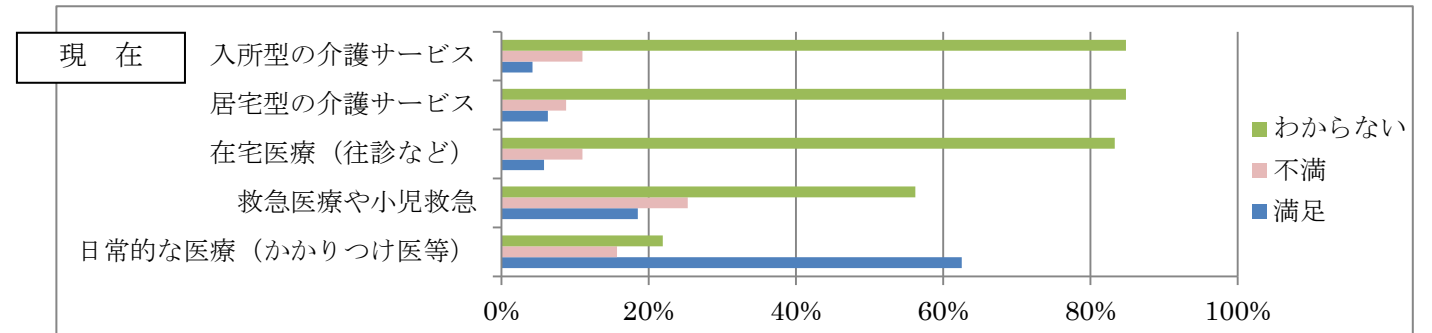
■「治安」に関する満足度が一番高く（85.7%、やや満足を含む。以下、同様。）、次いで「地域の人々の地域活動への協力（79.0%）」「買い物環境（77.1%）」の満足度が高いという結果でした。
 ■逆に「地域内の飲食店の充実（32.4%）」に関する満足度が一番低く、次いで「地域での就労機会（38.2%）」の満足度が低い結果でした。

【クロス集計事例】二つの満足度（地域活動への協力・地域生活全般）と年齢の相関について



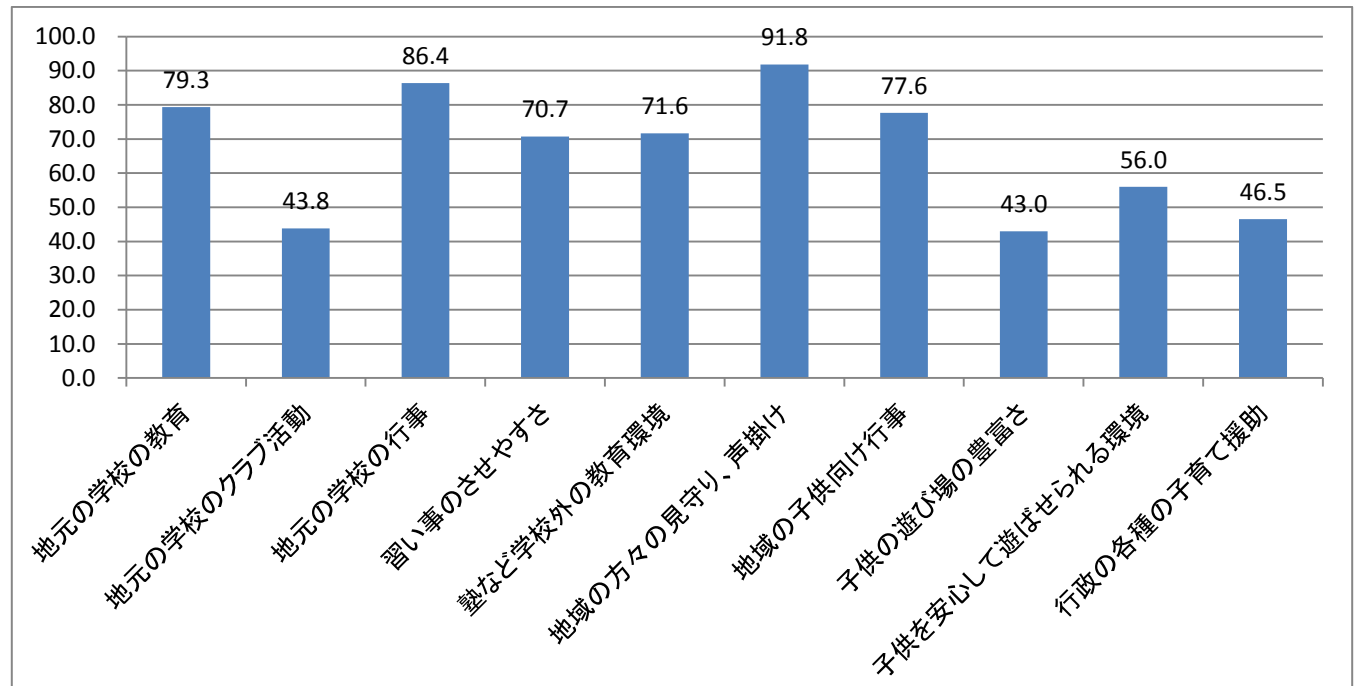
■「地域活動への協力」に関する満足度は、20-39歳が最も高く（83.3%）、40-59歳で最も低くなり（76.5%）、60歳以上でやや高くなる（79.7%）という結果でした。
 ■「地域生活全般」に関する満足度は、20-39歳ではやや高く（69.6%）、40-59歳で最も低くなり（67.5%）、60歳以上で最も高くなる（73.1%）という結果でした。

Ques. 南花台の医療・介護に関する以下のことについて、どの程度満足、あるいは不満ですか？



■60歳以上の方の回答者が多数であったにもかかわらず、介護関連について、現在、満足か不満か、将来、不安かそうでないか、については、いずれも「わからない」とする回答が多数を占めました。
 ■日常的な医療（かかりつけ医等）に関しては、現在及び将来ともに他の項目と比較して満足度が高い結果でしたが、将来については、ほぼ同数の方が「不安」に感じているという結果でした。

(4) 子育て世代が満足しているものは何ですか？



■「地域の方々の見守り・声掛け（91.8%）」に関する満足度が非常に高く、次いで「地元の学校行事（86.4%）」「地元の学校教育（79.3%）」の満足度が高い結果でした。
 ■「子供の遊び場の豊富さ（43.0%）」「地元の学校のクラブ活動（43.8%）」「行政の各種の子育て援助（46.5%）」などは満足度が低い結果となりました。

ご協力ありがとうございました。